

みなみっ子



学校だより 9月号

筑前町立三並小学校

平成29年9月 1日(金)

文責 校長 二又 稔和

☆ 2学期がスタートしました!!



長く暑い夏休みが終わり、いよいよ2学期がスタートしました。7, 8月は、臨海学校、3, 4年生ALTと遊ぼう、平和学習、リサイクル活動など、いろいろな行事がありましたが、保護者の皆様のご協力により、どの行事も無事に進めることができました。特に、臨海学校では今年もスイカ割りを縦割り班で行い大変盛り上がりしました。また、九州北部豪雨により、郡学童水泳記録会はできませんでしたが、亡くなられた方のご冥福や被災された方の復興を願い、1学期の終業式には、1分間の黙祷を子ども達、職員全員で行いました。4日の平和学習では、各学級で平和の大切さを改めて考えました。そして、平和集会で6年生が大刀洗のフィールドワークで学習したことを発表してくれました。その内容に、他学年の児童は知らないことがたくさんあり、参考になったと感想を述べていま

した。私から、この時期は新聞やテレビで平和について考えさせられる報道があるので、ご家族で平和の大切さについて話してみることを子ども達に提案しましたが、どんなお話がありましたでしょうか。これからも、機会ある毎に子どもと話す時間をとっていただきたいと思います。

ご家庭での夏休みが、子ども達にとってどんな生活を送っていたのか、これについても2学期を有意義に過ごすために子どもと一緒に振り返ってみてください。

☆ 2学期の始業式に当たって、児童へ伝えたこと

20世紀最大の物理学者のアインシュタインの言葉「私に特別な才能はありません。非常に強い好奇心を持っているだけです。」をもとに、学ぶ姿勢として発憤することの大切さを伝えました。これは、親や先生に「勉強しなさい」と言われ、むっとしたり、嫌だなど思ったりするのではなく、「やらされている」という感覚から、尊敬する人や友だちから刺激を受け、自らに火をつけ、学びへの前向きな好奇心へとかえていくということについて考えてほしかったからです。私が朝と帰りできるだけ子ども達とあいさつを通して言葉を交わしているのも、児童を理解するための一つの好奇心からです。

いよいよ2学期がスタートします。一番長い学期が「実り」多くあるために、みんなで力を合わせて、じっくりと取り組んでいくことを確認して始業しました。これからもよろしくお願いします。

☆ 安心、安全な登下校を

夏休み中に、大きな交通事故はありませんでしたが、夏休み気分していると危ないことに遭うこともあります。これからも登下校や遊ぶときなどルールやマナーを守り、車などに十分に注意して下さい。

(※右の写真は、夏休みに運動場の排水工事を行っていただきました。町に感謝です。)

